

安心・安全の科学研究教育センターニュース

Center for Risk Management and Safety Sciences

【目次】

- ❖ センター活動紹介（公開セミナー/リスクマネジメントに関する人材養成プログラム4大学セッション/第4回横浜医療安全研究会/新日本石油(株)中央技術研究所との共同研究)
- ❖ センターからのお知らせ（学内外の動き/セミナーなど）、編集後記

第3号



センターの活動紹介

平成17年度第3回公開セミナーを実施

12月2日に安心・安全センター公開セミナー「地震災害とリスクマネジメント」を開催しました。地震災害発生時の被害への対応で重要な役割を果す消防と保険の立場から、東京消防庁の瀧本英明氏、(株)損保ジャパン・リスクマネジメントの泉太郎氏に、地震災害をどのように捉え、対策を講じているのかご講演いただきました。参加者は、高度リスクマネジメント技術者育成ユニット履修生をはじめ学内外から74名が集まりました。

リスクマネジメントに関する人材養成プログラム4大学合同セッションに参加

日本リスク研究学会第18回研究発表会の「リスクマネジメントに関する人材養成プログラム4大学合同セッション(11月14日大阪大学中ノ島センター)」に参加し、当センターで実施する「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット」の概要を発表するとともに、お茶の水女子大ライフワールド・ウォッチセンター、東京農工大技術リスクマネジメント専攻、大阪大環境リスク管理のための人材養成プログラムと人材養成に関するパネルディスカッションを行いました。文部科学省科学技術振興室長の室谷室長や多くの参加者より、期待のお言葉をいただきました。

第4回横浜医療安全研究会を実施

本大学と横浜市立大学医学部らとの共同で、医療安全についての4回目の情報交換会を行いました。参加は自由ですので、ご関心のある方はご連絡下さい。

新日本石油(株)中央技術研究所との共同研究がはじまりました

新日本石油(株)中央技術研究所との共同研究として「化学プラントにおける安全行動に関する研究」を行うことになりました。化学プラントの安全行動の促進のために、工学的な従来の視点からだけでなく、社会心理学的な視点からも検討します。

センターからのお知らせ

安心・安全関連の学内外の動き

- ❖ 4月1日に環境情報学府に環境リスクマネジメント専攻（生命環境マネジメントコース、セーフティマネジメントコース）と環境イノベーションマネジメント専攻が発足します。
- ❖ 安心・安全の科学研究教育センターのある理学研究棟が、耐震強度の補強のため平成18年度に改修されることとなりました。
- ❖ センターの年報が発行されます。近日中に、当センターのHPにて公開予定です。ぜひご覧下さい。

乾燥する季節です。火の元に注意しましょう！

コンセントにたまるほこりや湿気により出火すること(トラッキング)があります。掃除を心がけましょう。実験室では、電気炉や恒温水槽など、加熱する装置から出火することがあります。周囲に可燃物を置かないこと、水位センサー等の安全装置をつけることなどの対策を心がけましょう！また、有機溶剤等は火気厳禁です。引火すると簡単に燃え広がります。

安心・安全関連のセミナーなど

安心・安全の科学研究教育センター公開セミナー 「科学技術のリスクコミュニケーション実践論」

主催：安心・安全の科学研究教育センター

「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット実行委員会」

日時：平成18年2月7日(火) 13:30~17:00

場所：教育文化ホール 大ホール 参加費：無料

プログラム：開会挨拶(関根和喜 安心・安全センター長)、科学技術のリスクコミュニケーション入門—なぜ今、科学技術のリスクコミュニケーションが必要なのか—(大阪大コミュニケーションデザイン・センター 八木絵香 特任講師)、科学技術のリスクコミュニケーション実践—社会とのリスクコミュニケーションにおいて技術者に求められるもの—(東北大名誉教授・未来科学技術共同研究センター 北村正晴 客員教授)。公開討論もあります。

参加申込：氏名、所属、住所、電話・FAX番号、E-mailをご記載の上、当センターまでFaxまたはE-mailで。

第2回 横浜国立大学GIS・文理融合公開研究会 「GISを基盤とした空間情報共有プラットフォームによる 文理融合研究推進の可能性」

主催：教育研究高度化経費プロジェクト「GISを基盤とした文理融合型の地域研究教育拠点形成」プロジェクトチーム、安心・安全の科学研究教育センター

日時：平成18年3月23日（木）13:00～17:00
場所：横浜大附属図書館メディアホール 参加費：無料
プログラム：司会（佐土原聡 教授）、開会挨拶（渡辺慎介 副学長）、第1部「安心安全・危機管理とGIS」保土ヶ谷区における防災・危機管理の取り組み（小山内いづ美 保土ヶ谷区総務課長）、防災・危機管理GISの開発（朴英眞 日本学術振興会特別研究員）、安心・安全センターにおけるGISへの取り組み（古屋貴司 安心・安全センター特任教員（助手））、ディスカッション（関根和喜 安心・安全センター長、藤森立男 教授、芳川玲子 助教授）、第2部：「環境マネジメントとGIS～水源環境保全を中心に」神奈川県の水環境保全の課題（金澤史男 教授）、神奈川県水環境GISの構築（川崎昭如 COEフェロー）、ディスカッション（加藤峰夫 教授、神奈川県水資源関係）、第3部：「まちづくりとGIS～横浜市長期ビジョンに向けて～」横浜市の長期ビジョン・国民生活白書について（横浜市都市経営局 関口昌幸氏）、これからのまちづくりとアーバンビレッジ（高見沢実 助教授）、横浜市のまちづくりGISプラットフォーム（吉田聡 助教授）、ディスカッション（藤岡泰寛 助手、秋元馨 助手、三輪律江 助教授）、閉会挨拶（関根和喜 安心・安全センター長）。
参加申込：氏名、所属、住所、電話・FAX番号、E-mailをご記載の上、下記までFaxまたはE-mailで。
環境情報研究院 佐土原研究室（担当：尾田）

FAX：045-338-1016、E-mail：nori@arc.ynu.ac.jp

第5回シンポジウム 生態環境リスクマネジメントへの アプローチ -丹沢山系から相模湾まで-

主催：横浜国立大学 21世紀COEプログラム
「生物・生態環境リスクマネジメント」事務局
共催：安心・安全の科学研究教育センター他
日時：2006年3月22日（水）9:50～17:10
場所：教育文化ホール大ホール
参加費：無料（懇親会はきゃら亭・3,000円）
プログラム：開会挨拶（飯田嘉宏 学長）、COEリーダー挨拶（浦野紘平 教授）、水と土の動態からみた丹沢の自然とその保全（東大 鈴木雅一 教授）、丹沢山系の地球化学的特性と生態リスクアセスメント（有馬眞 教授他）、丹沢山系における斜面崩壊と環境リスク（石川正弘 助教授）、西丹沢における森林土壌の窒素動態（藤巻玲路 COEフェロー他）、丹沢山系から相模湾までの河川流域の汚濁物質・栄養素の負荷量推算（久保隆 COEフェロー他）、丹沢山系から相模湾までの河川流域のバイオアッセイで

みた水質健全性の評価（亀屋隆志 助教授他）、相模湾北西部海域における生物群集の多様性と栄養塩バランス（下出信次 COEフェロー他）、GISを基盤とした環境リスクマネジメントのためのプラットフォーム（川崎昭如 COEフェロー他）、閉会挨拶（井上誠一 環境情報研究院長）。
参加申込：氏名、所属、住所、電話・FAX番号、E-mail、懇親会出席/欠席をご記載の上、下記まで。
横浜国立大学大学院 環境情報研究院 COE 事務室
FAX：045-339-4493、E-mail：eco-coe4@ynu.ac.jp

日本リスクマネジャー&コンサルタント協会 NPO設立記念シンポジウム「企業の原点を問う」

主催：特定非営利活動法人

日本リスクマネジャー&コンサルタント協会
後援：安心・安全の科学研究教育センター他
日時：平成18年2月3日（金）14:30～
場所：経団連会館 11階国際会議場ゴールデンルーム
参加費：8,000円（本大学の方は5,000円）、

記念パーティー参加費は8,000円

基調講演：新生・雪印乳業の取組み～コンプライアンス経営を目指して～（雪印乳業（株）常務取締役 脇田眞氏）
リスクマネジメントミニセミナー：①試される本気のコンプライアンス～公益通信者保護法および消費者団体訴訟制度を間近に控えて～（（社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会常任理事 古谷由紀子氏）、②内部統制システムの構築へ向けた会社法等施行のインパクト～21世紀の企業経営はここから始まる～（早大法務研究科教授 浜辺陽一郎氏）、③事業リスクマネジメントの必要性（経産省 産業資金課 課長補佐 林揚哲氏）。
プログラムと申込用紙をご希望の方は当センターまで。

『ご意見・ご質問、記事などをお寄せ下さい』

～次号は4月上旬に発行予定です～

編集後記

- ❖ (T) 耐震補強で安心できるセンターになります。
- ❖ (Y) 掲載の講演会等にぜひご参加ください。
- ❖ (M) 2/7セミナーの公開討論、楽しみです。

安心・安全の科学研究教育センターニュース

第3号 2006年2月1日発行

国立大学法人 横浜国立大学

安心・安全の科学研究教育センター

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

(理学研究棟 3階 301, 302号室)

TEL：045-339-3775, 3776（社会人教育、研究開発ほか）

045-339-3772（高度リスクマネジメント技術者育成ユニット）

FAX：045-339-4294

URL：<http://www.anshin.ynu.ac.jp>

E-MAIL：anshin@ynu.ac.jp

